

公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会

東京都支部

いまこそ、激変の時代を乗り越える！
医療福祉業界のために
できることを探求する



東京都支部の活動とは？

[東京都支部の公益目的事業は次の4つの事業]

1. 「厚生労働省、東京都など主要機関との連携活動」

医療勤務環境改善事業の一つとして「医師の時間外労働削減」など差し迫った医療業界の問題を様々な医療機関と一緒に支援を行っています。

2. 「講座・セミナーによる人材育成事業」

医療機関・福祉施設の経営のプロフェッショナルとして、人材を育成するため、講座・セミナーを開催しています。

3. 「学会・研究会による医業経営分野の新しい見識追及の活動」

常時、各種学会・研究会を開催し、医業経営の知見の向上や啓発を行っています。

4. 「調査研究および提言活動事業」

医療福祉業界における経営・運営の向上のため、調査・研究を行っています。

[医療勤務環境改善の取り組み]

東京都では医療法第30条の21第3項の規定に基づき、医療従事者の勤務環境の改善を促進するための拠点として、2014年10月1日に東京都医療勤務環境改善支援センター（以下、勤改センター）を設置し、同時に（公社）日本医業経営コンサルタント協会東京都支部に、医業経営面を支援する「医業経営アドバイザー」としての業務を委託し、その結果として医療機関の支援をしています。

東京都勤改センターにおける主な業務は、「専門家による支援」と「普及啓発活動」を2つの柱とし、これらの業務を「医療労務管理アドバイザー（東京労働局からの委託業務を受注している東京都社会保険労務士会の社会保険労務士）」とともに都内の医療機関を支援しています。医療界においては、現在、医師・医療従事者の働き方改革が本格的に始動し、勤改センターには多方向からのニーズの声が寄せられています。

[支部継続研修会と地域研究交流会]

賛助会員は発言の場が設定されます。

2020年度 テーマ「医業経営コンサルタントにとってのウィズコロナとは」

2021年度 テーマ「医師の働き方改革」

「医療勤務環境改善支援センターの取り組みについて」

「賛助会員の紹介および東京都支部研究会の案内」



コロナ禍前

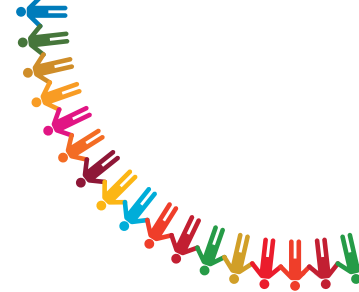


[支部研究会活動]

会員募集中11研究会が活動中 研究会立上げ募集中です。

「中小病院研究会」「医療機関BSC研究会」「薬局価値創造研究会」「未来医療研究会」「医療・介護BCP研究会」
「歯科経営研究会」「病院コンサルタント育成研究会」
「メディカル・ブランディング研究会」
「病院組織開発研究会」「業務改善・収益改善・人材育成研究会」
「医業SDGs経営研究会」





[支部長方針]

いま、医療・福祉業界は、未曾有の激変の時代を迎えております。その変化はますます加速していると言えます。医療と福祉の経営に携わる方々にとっても、生き残りをかけた試練の時と言えるでしょう。

具体的には、超高齢社会の下で国民医療費が膨張し続けるなかに減床政策が進められています。さらに医師の時間外労働に対して上限規制がもうけられ、同時にすべての医療・福祉現場で働く人達の勤務環境改善を進めなければならない。改革は待ったなしとなっています。そのためには、一人でも多くの職員が医療と福祉の経営に精通したプロフェッショナルになり現場を支援することが切実な時代の要請となっています。

公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会は、そうした医療福祉の経営支援のプロフェッショナルを多数擁し、また同時に育成する団体です。東京都支部は現在約800人の会員を擁し、当協会においても最大規模の支部です。今後も、これまで以上に医療福祉業界に貢献すべく、東京都支部会員1,000名体制を目指しております。会員になることで、当協会が提供するさまざまな情報を得たり、また主催する研修、研究会に参加していただくことも可能となります。コンサルタントの業務にまだついていない、そして医療・介護の業界に興味を持っている方々にも当支部の会員になってもらい、本部からの情報提供あるいは支部の各研究会、研修会への参加等を促し新しい考え方、新しい発想を支部活動に導入することを願っています。そして、これからの支部活動にはこの柔軟性が必要です。

今日、東京都からは医療従事者の勤務環境改善支援の医業経営アドバイザーを委託されているほか、厚生労働省においても当協会の「医業経営コンサルタント」の支援を前提とした文書・通知が数多く発布されています。当協会および所属する認定医業経営コンサルタント個人に対して社会から寄せられる期待がますます大きくなっています。

当協会が社会と時代の要請に応え、より一層医療福祉業界を支援することができるよう、ぜひとも多くの方に協会及び当支部への参加と運営に御協力をいただき、一緒にこの社会に貢献することを望みます。認定医業経営コンサルタントの認知度向上という大きな使命の実現に皆様のお力をお貸しいただきたく、お願い申し上げます。

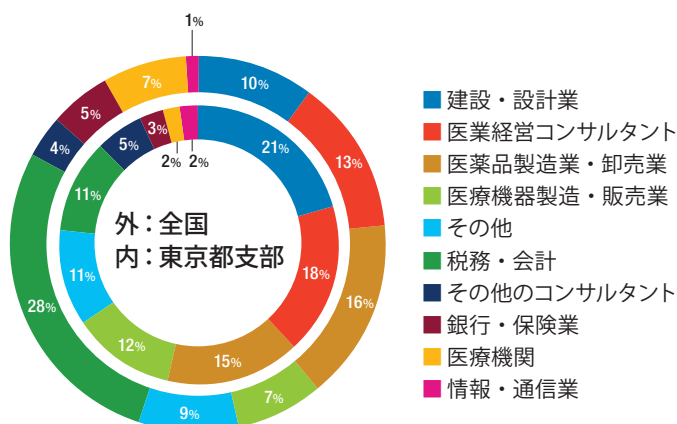
公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会
東京都支部 支部長 眞鍋 一



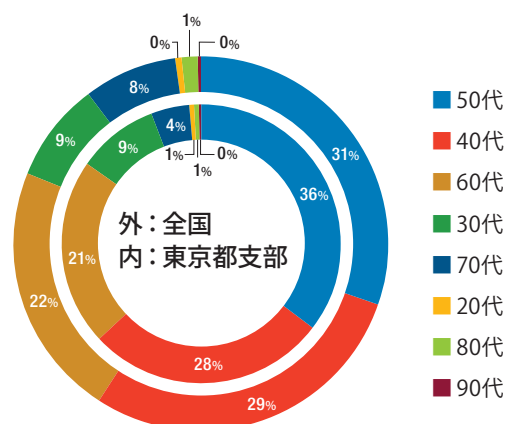
東京都支部ホームページ	http://tokyo.jahmc.or.jp/
東京都支部facebook	https://www.facebook.com/tokyo.jahmc/
協会本部ホームページ	https://www.jahmc.or.jp/

東京都支部の組織とは？

[支部構成会員 業種別会員割合]



[支部構成会員 年齢層別割合]

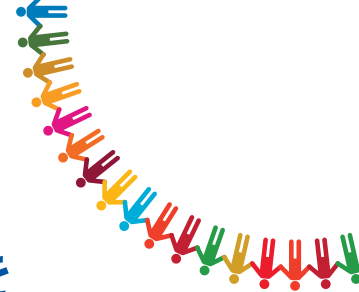


[支部執行部構成図]

東京都支部組織



★日本医業経営コンサルタント協会本部には常任委員会があり、総務委員会、教育研修委員会、広報委員会、財務委員会、事業連携推進室、学会・学術委員会、調査研究・提言委員会、国際委員会の八つの委員会などで構成されています。この委員会などが東京都支部執行部を支援するために組織された東京都地区協議会であり、地区協議会代表は支部長が兼務をしています。



テーマ すべての人に保健・医療・福祉サービスを ー持続可能な医業経営に向けてー

このテーマの中にはSDGsが込められています。

「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」とは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であります。

2015年の国連サミットで全ての加盟国が合意した、持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標です。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットで構成されています。

17のゴールの「3.全ての人に健康と福祉を」は我々が携わっている保健・医療・福祉の分野です。

内閣府の令和2年12月 SDGs推進本部SDGsアクションプラン2021で「SDGs実施指針」の8つの優先課題に関する主な取組の中の「2.健康・長寿の達成」は我々が進むべき方向性であろう。その概要が下記です。

「新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、保健医療体制の重要性が改めて確認された。この危機を乗り越えるに当たり、人間の安全保障の理念に立脚し、『誰の健康も取り残さない』という考えの下、**ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）**の達成に向け、目標を掲げ、強靱かつ包摂的な保健システムの構築、感染症に強い環境整備を進める。・・・

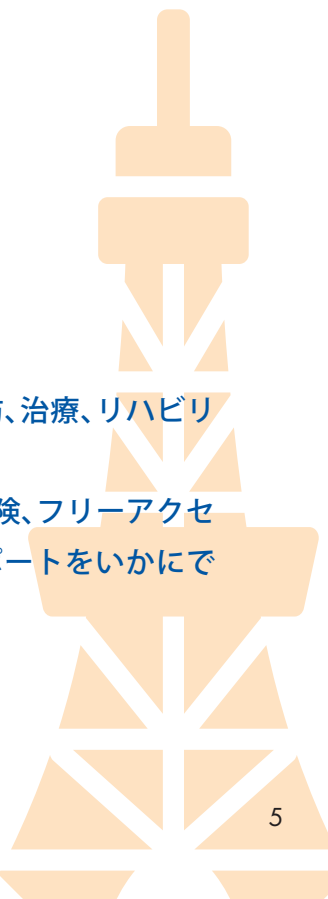
また、次なる健康危機に備え、機材の整備、人材育成など、国内外の保健医療システム強化も進めていく。国内では、PCR検査・抗原検査等の戦略的・計画的な体制構築や保健所の機能強化など、国民の命を守るための体制確保を進める。・・・」

又、この「健康・長寿の達成」では下記が具体的な課題となっています。

- ・新型コロナウイルス感染症危機に対する取組
- ・データヘルス改革の推進
- ・国内の健康経営の推進
- ・感染症対策等医療の研究開発
- ・ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）推進のための国際協力
- ・アジア・アフリカにおける取組
- ・医療産業の輸出を通じた新興国の医療への貢献 等

この中で特にユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）とは全ての人が適切な予防、治療、リハビリ等の保健医療サービスを、支払い可能な費用で受けられる状態のことです。

これは日本の医療保険制度の3つの優れた特徴の推進であり、福祉を含め、国民皆保険、フリーアクセス、現物（医療サービス）給付について、我々医業経営コンサルタントが顧客のサポートをいかにできるかで決まってきます。



東京都支部の日本医業経営コンサルタント学会とは？

[毎年学会は各地域で開催されますが、4年に1度東京大会があります。]

令和4年 2022年 第26回 日本医業経営コンサルタント学会 東京大会

テーマ：すべての人に保健・医療・福祉サービスをー持続可能な医業経営に向けてー
現地開催＋収録Web配信

会 期：令和4年（2022年）10月14日金曜日

会 場：ホテルニューオータニ東京

主 催：公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会

●プログラム

10/14 ご挨拶／基調講演／特別講演
及び後援者様からのご講演

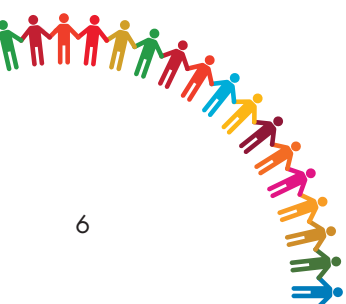
10/15以降1ヶ月間一般演題発表の収録Web配信



実行委員会 役職

- ・学 会 長：永山正人（会長）
- ・大 会 長：川原丈貴（理事／広報委員会 委員長／東京都支部）
- ・副 大 会 長：竹田 秀（相談役／財務委員会 委員／東京都支部）
関 丈太郎（国際委員会 委員／東京都支部）
清水正路（埼玉県支部 支部長）
古澤久志（千葉県支部 支部長）
山田 修（神奈川県支部 支部長）
- ・実 行 委 員 長：眞鍋 一（理事／事業連携推進室 室長／東京都支部 支部長）
- ・副実行委員長：薄井照人（東京都支部 副支部長）
柳 雅夫（東京都支部 副支部長）
- ・実 行 委 員：今村 顕（総務委員会 委員／東京都支部 支部理事）
佐藤由巳子（機関誌JAHMC編集会議 編集専門委員／東京都支部 支部理事）
谷 進二（調査研究・提言委員会 委員／東京都支部 支部理事）
手塚浩通（東京都支部）
道下洋夫（教育研修委員会 委員／東京都支部 支部理事）
三好章樹（広報委員会 委員／東京都支部）
森田仁計（調査研究・提言委員会 委員／東京都支部）
横田克彦（東京都支部 支部理事）
吉崎 隆（学会・学術委員会 委員／東京都支部 支部理事）
脇 千香子（東京都支部 支部理事）
- ・オブザーバー 福田昭一（理事／学会・学術委員会 委員長／東京都支部）
宮本和則（学会・学術委員会 委員／京都府支部 支部長）

（2021年11月1日現在）





過去の日本医業経営コンサルタント学会 東京大会

第22回 平成30年

特別講演：三浦雄一郎 プロスキーヤー・クラーク記念国際高等学校校長

参加者：延べ2,500名

会場：ホテルイースト21東京（オークラホテルズ&リゾーツ加盟）

テーマ：100年人生のために…地域マネジメントと医業経営コンサルタントの役割



第18回 平成26年

特別講演：横倉義武 日本医師会会長(当時)

参加者：延べ2,600名

会場：ホテルイースト21東京（オークラホテルズ&リゾーツ加盟）

テーマ：「医の原点をささえる」2025年に向けた医療・保険・介護・福祉の方向性



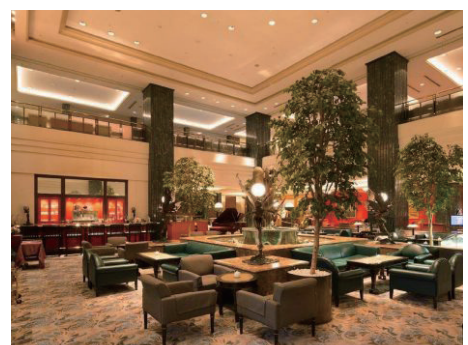
第15回 平成23年

特別講演：小泉純一郎 元内閣総理大臣

参加者：延べ2,725名

会場：ホテルイースト21 東京（オークラホテルズ&リゾーツ加盟）

テーマ：未来からの投影 ～良質の医療を継続的に提供し得る医業経営のために～
…効率と満足へ医業経営コンサルタントの挑戦



- 会員の種類には、個人会員・賛助会員・法人会員の制度があります。
- 医療の情報収集の為に参加したい方は、認定登録医業経営コンサルタントの資格を取らなくても個人や法人として会員になれます。
- 当大会に協賛していただくとプログラム抄録集や論文集、ポスター等に後援者として、名前が掲載されます。共に東京大会を盛り上げましょう。

お問い合わせ先

公社)日本医業経営コンサルタント協会 東京都支部
一社)真鍋国際医療総合研究所内 東京都支部事務局
TEL:03-3239-5911 FAX:03-3239-5913
E-mail:m-kokusai@juno.ocn.ne.jp

日本医業経営コンサルタント協会綱領

1. 私たちは、公正中立を旨とし、独立した立場において社会保障制度改革の推進、質の高い医療提供体制の構築に努めます。
2. 私たちは、医療・保険・介護・福祉の社会公共性と連携を経営面からささえ、人々が安心して過ごせる生活の提供に寄与します。
3. 私たちは、高い公益性と専門性を自らの社会的責務として自覚し、医療界及び地域の発展と安定に貢献します。

医の原点をささえる。

認定登録 医業経営コンサルタントは
健全な医業経営こそがより良い社会づくりへと
つながることを確信し
たゆまぬ努力で活動してまいります。

